

## スーパー耐久シリーズ2008 第1戦 「鈴鹿スーパー耐久500km」

スーパー耐久シリーズ2008 第1戦  
**SUPER TAIKYU SUZUKA**  
**500 km**

2008 予選 決勝  
**4/26 SAT. 27 SUN.**  
 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース  
 1周 5.807km

- 大会名称：スーパー耐久シリーズ2008 第1戦「鈴鹿スーパー耐久500km」
- 同日開催：ホンダエキサイティングカップ ワンメイクレース 2008 ～シビック・西日本シリーズ～ 第1戦 / ポルシェ カレラカップ ジャパン 2008 第1戦&第2戦 / Netz Cup Vitz Race 2008 関西シリーズ 第1戦
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社モビリティランド

## 俊敏さを取り戻したポルシェ911GT3が、信頼性向上のBMW・Z4クーペが、そしてニューマシン ポルシェ911GT3・タイプ997が王者Zに挑むSTクラス1

スーパー耐久シリーズの総合優勝を争うSTクラス1(エンジン排気量3501cc以上の車両)にとって、昨年は大きな変化があったシーズンだった。過去スカイラインGT-Rが同クラスを席巻、その後を受けたのがポルシェ911GT3(タイプ996)で、圧倒的な強さを見せてきた。その状況が一変したのが昨年。フェアレディZが急激な戦闘力アップを果たし、全7戦中5勝を記録する強さを見せてチャンピオンを獲得したのだ。また、ニューカマーであるBMW・Z4クーペは優勝こそなかったものの、3回の予選ポール・ポジション獲得で他を圧するスピードを備えていることを明らかにした。

そんな対決模様は08年、さらに激化する。BMW・Z4クーペは空力の改善、信頼性の向上で、さらに戦闘力を増すこと必至。ポルシェ911GT3は最低重量の引き下げ措置で俊敏さを取り戻し、それぞれZに対して逆襲を狙う。また、ポルシェはいよいよ最新モデルの911GT3・タイプ997も登場！ よりパワフルで、しかもシーケンシャルミッションを備えることから、996を上回るパフォーマンスを示すのは間違いないだろう。新たに「最強」の地位を手に入れたZ陣営もうかうかしてはいられないはずだ。より激しさを増した、と言うより近年にない大接戦、大混戦が予想される2008年シリーズ。その火ぶたが、鈴鹿サーキットで切って下ろされる。鈴鹿のテクニカルコースはマシンの素性をうかがうにうってつけの場。スタートダッシュを決めた車両、チームがシーズンをそのまま駆け抜ける可能性も十分ありそうだ。



フェアレディZ



ポルシェ911GT3(タイプ996)



BMW・Z4クーペ

## STクラス2はランエボXに注目！

### Z、M3、RX-7、NSX、今年も多彩な車種が対決するSTクラス3

### シビック急増、インテグラと真っ向勝負のSTクラス4

オーリンズレーシング  
ランサーエボリューションIX

2001cc～3500ccまでの4輪駆動車で争われるSTクラス2の注目は何と言ってもランサーエボリューションXだ。進化に進化を重ねて、07年にはオーリンズレーシングが全戦優勝の完全制覇まで達成したエボXの後継モデルは、完全な新設計で、エンジンまで一新した。戦闘力は未知数とはいえ、エボX最大の武器だった電子制御デバイスがさらに進化したとのこと。鈴鹿でデビューウインを飾る可能性は高い。新旧ランサーの対決、さらには宿敵インプレッサとの戦いと、ファンにはたまらないシーンが見られるはずだ。



STクラス2 インプレッサ

STクラス2とエンジン排気量は同じながら、2輪駆動で争われるSTクラス3は、相変わらずシリーズの激戦区。07年はフェアレディZが王座を奪還したが、BMW・M3が肉薄。Zは大いに苦しめられた。速さに関しては一向に衰えないRX-7、そしてフットワークに優れるNSXも絡めた激戦が、今年も展開されることになる。

そして、2000cc以下の車両によるSTクラス4には、シビックが急増する。07年のチャンピオンカーとなったが、そのポテンシャルは未だ発展途上。だが、台数が増えてデータを共有し合うことで、ますますスピードを増すはずだ。一方、勢力をシビックと二分するインテグラは、軽さと完璧な熟成が自慢。当面は互角の戦いを繰り広げることが予想される。



STクラス3 フェアレディZ



STクラス3 BMW・M3



STクラス3 RX-7

## 2月27日(水) チケット発売開始!

[価格は全て税込]

前売り観戦券 2日間有効		
大人 (パスポート付)	ペア(大人2名) (パスポート付)	中・高校生 (入園のみ)
3,800円	7,000円	1,600円

前売り指定席券 決勝日のみ有効・別途観戦券必要	
V指定席	S1・S2エリア
3,000円	1,500円

前売りファミ得チケット 2日間有効 S1・S2エリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)		
大人2名 + 子ども1名(3歳~高校生)	追加券 大人	追加券 子ども (3歳~高校生)
11,000円	5,000円	3,000円

前売りエリア指定席付き観戦券 2日間有効 S1・S2エリアは決勝日のみ有効 パスポート付き(土・日いずれか1日)	
大人観戦+S1・S2エリア	5,000円

※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(土・日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。  
 ※指定席券は決勝日のみ有効です。  
 ※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。  
 ※エリア指定席券付き観戦券・ファミ得チケットは前売りのみの発売となります。  
 ※前売指定席券完売の際、当日指定席券は販売いたしません。ご了承ください。

### ■ご案内:

大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートでは、本レースをご観戦いただけません。

●レース決勝日のゆうえんちモトピアパスポートをお持ちの大人のお客様が、本レースご観戦をご希望の場合は、別途追加料金1,800円にてご観戦いただけます。

●中学・高校生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで本レースをご観戦いただけます。

### ★★VIPスイート、グリッドウォーク券なども販売! 詳細はホームページにてご案内します★★

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ「MOBILITY STATION」オープン!  
 詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

### チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	2月27日(水)~4月26日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	2月27日(水)~4月20日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/">http://mls.mobilityland.co.jp/</a>	2月27日(水)10:00~4月21日(月)9:00まで(24時間受付)

2月27日(水)~4月26日(土)(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

●電子チケットぴあ ●セブンドリーム・ドットコム ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス ●JTB ●近畿日本ツーリスト  
 ●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm  
 ※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)

Topics!

### 3月23日(日) ツインリンクもてぎでスーパー耐久公開テストデー開催

恒例となった開幕前の公開テストデーが、今年はツインリンクもてぎで開催される。開幕まで1ヶ月あまりに迫った時期だけに、最終的な参戦チーム、ドライバーのラインアップが判明するとともに、ニューマシンの実力が見えるテストとなるはずだ。もちろん鈴鹿での開幕ダッシュのために重要なテストとなるだけでなく、最終戦もてぎラウンド(11月16日決勝)に向けての重要なデータ収集の場でもある。過去この公開テストデーで大きな手応えを掴み、そのままシリーズをリードし、タイトルをもぎ取ったチームもあったほどで、全チームまさに開幕と同じような臨戦態勢で参加するのは確実。早くも公開テストデーで熱戦の幕が開くことになる。